

スムーズアジャスト調整の補足説明

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。

<スムーズアジャストの調整方法>

このバンドはお客様がご自分で簡単にバンドの長さを調整できる機構（スムーズアジャスト）を持っています。

説明書をよくお読みになってバンドの長さを調整して下さい。

警告

小さな部品のお取扱いについて

- ・はずしたバンドの駒、ピン、バネなどは幼児が遊ぶと飲み込まないようご注意ください。
- ・駒、ピン、バネ、工具は幼児の手の届かないところに保管して下さい。
- ・万一飲み込んだ場合は、直ちに医師とご相談下さい。

注意

バンドの長さを調整する時

- ・ピンやバネ、および工具の先端で指や手を傷つけないようにご注意ください。

調整をはじめる前に

- ・駒の裏面に矢印がついている駒を長さの調節に使用します。（矢印のついていない駒としない駒の連結部分は外れませんのでご注意ください。）
- ・長さの調節に使う部品（ピン・バネ）はとても小さいため作業中に紛失しないようあらかじめハンカチなどを敷いて作業して下さい。
- ・部品（ピン・バネ）は乱暴に扱うと変形することがありますので説明書に従って作業して下さい。
- ・部品を繰り返し何度も取り外したりすると、紛失したり変形したりする可能性がありますのでスムーズアジャストバンドの長さ調節以外の目的で使わないで下さい。
- ・バンドの部品（ピン・バネ）はどの駒も共通です。部品が紛失したり、変形した場合長さの調節で余った駒に使われている部品を使用して下さいいただけます。
- ・お買い求めいただいた時計のバンドと説明書のバンドのデザインが若干異なる場合がございますが、バンドの連結部分の構造は同じですので、同様の方法で調整できます。

長さ調整に使う部品と道具



(付属の工具)



1. 駒のはずし方

①時計を腕につけて、取り外すバンドの駒の数を決めます。時計を腕につけた状態で指が1本入る程度の長さが一般的な時計バンドの長さの目安です。

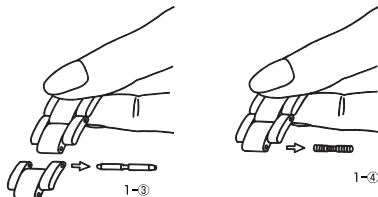
②付属の工具を使って駒の裏面に刻印されている矢印の方向にピンをゆっくり押し出します。バンドを曲げた状態で、連結部分（外穴）から工具を根本まで差し込むとピンが押し出されてきます。ピンが抜けにくい場合はバンドを数回まげてからやり直して下さい。

※工具の先端に気をつけて作業して下さい。

③押し出されたピンを引き抜きます。ピンを引き抜くと、バンドの駒が連結部分から外れます。（1～③図参照）

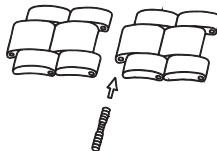
④バンドの駒が連結部分から外れると、中穴からバネが抜けてきます。バネが出たときは工具で軽くつついて下さい。（1～④図参照）

⑤②～④の作業を繰り返し行って余分な駒を外していきます。



2. 駒のつなぎ方

①バネを図のように中穴にしっかりと挿入します。

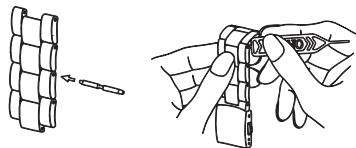


バネが中穴から飛び出しているとバネが変形したり破損したりすることがありますので注意して下さい。



②駒の裏面に刻印されている矢印の方向にピンをゆっくり押しこみます。

③駒工具の短い方の先端でピンを正しい位置まで押しこみます。



注意

正しいピンの位置

ピンが中央にないとき携帯中に外れることがありますので正しい位置にセットされているか確認して下さい。

誤った位置にピンがある場合は、工具の短い方の先端でピンの位置を調整して下さい。

④長さの調整が終了したら、腕につけてサイズを確認して下さい。サイズが合わない場合には、1. ②～④. 2. ①～③の作業を繰り返し行って長さを調整して下さい。

※外れた駒・ピン・バネ・工具は大切に保管して下さい。

工具等を紛失した場合は、ピン、バネ、工具を紛失した時は、お近くの販売店にお申し付け下さい。（有償にてお取り扱っております。）